

松本清張生誕100年記念巡回展

松本清張展 100

清張文学との新たな邂逅

本展では、作家としての基盤を形作った前半生の小倉時代と、旺盛な探究心をもってたゆまぬ挑戦を続けた後半生の作家活動とに焦点をあて、国民的作家・松本清張の全貌を紹介します。



小倉時代の松本清張——〈作家誕生〉まで

「西郷札」の入選は昭和25(1950)年12月で、松本清張41歳の年でした。82年の生涯の中間点での作家デビューでしたが、小倉での前半生は作家としての基礎を形作った、知的経験とエネルギーの凝縮した時代でした。新発見の「板櫃尋常高等小学校・集合写真」など、松本清張記念館開館以来10年間の調査で発掘・収集した新資料・新証言を中心に展示します。



新発見！尋常高等小学校時代の清張少年

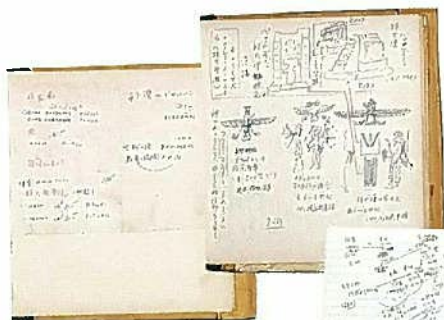


「或る『小倉日記』伝」原稿 日本近代文学館所蔵



佐賀の叔父夫婦へ宛てた手紙 清張直筆

清張文学の世界



「火の路」イラン取材ノート

「点と線」の手書きメモ (『松本清張短編総集』収録)



「黒革の手帖」原稿 初公開 直筆原稿多数

「或る『小倉日記』伝」での芥川賞受賞を機に、昭和28(1953)年12月、松本清張は上京します。亡くなるまでの、東京での40年間の後半生、清張は時代と向き合い、鋭く切り結び、昭和という時代を休むことなく駆けぬげました。そして、たえず新しい領域と形を追究し、ジャンルの枠に押しこめがたい1000篇を超える作品を書きのこしました。代表作の発想・取材・思索・創作の過程を紹介し、多数の直筆原稿を初公開します。

松本清張記念館 オリジナル映像



「思索と創作の城」 「点と線」 「『火の路』へ」 「日本の黒い霧—透かなる影」

記念イベント

会場はいずれも姫路文学館講堂(北館3階)

記念講演会

「松本清張を推理する」 講師：阿刀田 高氏(作家)

●日時：平成21年8月9日(日) 午後1時30分～3時 ●定員：200名 ●申込方法：往復はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号を明記のうえ、7月25日(土)(当日消印有効)までに「阿刀田高講演会」係まで。／応募者多数の場合は抽選。●無料

「清張 歴史小説の魅力」

●日時：平成21年8月22日(土) 午後1時30分～3時
●講師：森本 稯氏(元・賢明女子学院短期大学教授)
●参加自由／無料

「『点と線』誕生—清張はなぜ推理小説を書いたか」

●日時：平成21年8月29日(土) 午後1時30分～3時
●講師：中川里志氏(北九州市立松本清張記念館学芸員)
●参加自由／無料 ※姫路文学館友の会研修講座として開催。

松本清張生誕100年記念企画

朗読劇「或る『小倉日記』伝」

●日時：平成21年9月5日(土) 午後2時～3時10分 ●出演：劇団前進座 柳生啓介・浜名実貴・津田恵一
●定員：200名 ●申込方法：往復はがきに①郵便番号②住所③氏名④電話番号を明記のうえ、8月20日(木)(当日消印有効)までに「朗読劇」係まで。／応募者多数の場合は抽選。●無料

美 姫路市立美術館 ☎079-222-2288

ご案内

姫路市立美術館 ☎079-267-0301

岐阜県美術館所蔵

会期：7月10日(金)～8月30日(日)

■休館日/月曜日(7月20日は開館)、7月21日
■開館時間/午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

オーディオン・ルドン展

〈開館15周年記念〉夏季特別展示

杉山明博 造形の世界

～親と子で遊ぶ～木のぬくもり展

会期：7月18日(土)～9月13日(日)

■休館日/月曜日(7月20日は開館)、7月21日
■開館時間/午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)